

令和6年度 事業報告書

学校法人静岡豊田学園

静岡豊田幼稚園

【1】幼稚園の概要

1. 名 称 静岡豊田幼稚園
 2. 所 在 地 静岡市駿河区曲金2丁目5番21号
 3. 電 話 番 号 054-283-2258
FAX 054-285-4855
 4. 設 置 者 学校法人 静岡豊田学園
 5. 理 事 長 宮 下 ちづ子
 6. 園 長 宮 下 友美恵
 7. 沿革の概要
- 昭和25年 2月25日 私立豊田幼稚園として認可
- 25年 3月23日 第1期工事完成
- 25年 4月 1日 開園 園長 宮下豊子
- 29年 7月 8日 第2期園地拡張
- 31年 9月28日 第2期園舎工事完了
- 31年12月20日 学校法人立として許可を得る
静岡豊田幼稚園と園名を変更
理事長・園長 宮下豊子
- 34年12月13日 第3期園舎拡張
- 35年 9月 9日 第3期園舎増築完了
- 39年 5月30日 第4期園地拡張
- 41年 2月26日 第4期園舎増築及び会議室移転
- 45年 4月 1日 園長 宮下ちづ子就任
- 45年 5月28日 理事長 宮下豊子死去の為退職
- 45年 6月 1日 理事長 宮下永治就任
- 47年 5月23日 第5期園舎増築
- 48年 3月20日 新園舎建築のため旧園舎移動
- 48年 4月 1日 第6期園舎新築工事開始
- 48年 8月31日 新園舎完成落成式を行う
- 53年 3月20日 第7期園舎増築の為旧園舎取壊す
- 53年 4月 1日 遊戯室・保育室・職員室等園舎増築工事開始
- 53年 8月26日 遊戯室・保育室・職員室等増築工事完成
- 54年10月24日 学校法人静岡豊田学園と改名
- 55年 1月13日 創立30周年記念式典を行う
- 56年 2月10日 理事長 宮下永治死去の為退職
- 56年 3月23日 理事長 宮下能弘 就任
- 63年 9月20日 会議室等増築工事終了
- 平成 3年 7月25日 第40回全国幼稚園教育研究大会において提案発表
- 6年 2月16日 平成4・5年度 文部省幼稚園教育課程研究指定校
として研究発表を行う
- 11年 7月21日 第48回全国幼稚園教育研究大会徳島大会において
提案発表を行う

12年	1月30日	園地拡張
	2月 5日	第14回はごろも教育研究奨励賞学校賞を受賞
	2月25日	創立50周年記念式典を行う
	4月 1日	理事長 宮下ちづ子 園長 宮下友美恵 就任
14年	2月13日	平成12・13年度 静岡県私立幼稚園教育課程研究指定園として発表を行う
	9月 2日	第1次園舎耐震補強及び改修工事完了
15年	2月20日	平成13・14年度国立教育政策研究所教育課程研究指定校として、研究発表を行う
17年	4月 1日	平成17年度全国的かつ総合的な学力調査の実施に係る研究指定校となる
	8月31日	第2次園舎耐震補強及び改修工事完了
18年	6月19日	第6回はごろも教育研究助成賞を受賞
19年	2月24日	「あしたへ」CD収録
	3月26日	第37回世界児童画展都道府県団体賞を受賞
22年	2月13日	平成20・21年度 静岡県私立幼稚園教育課程研究指定園として発表を行う
25年	2月 8日	第27回はごろも教育研究奨励賞学校賞を受賞
26年	2月28日	第73回全国教育美術展地区学校賞を受賞
26年	9月26日	全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 公開保育コーディネーター養成講座のための公開保育を行う
27年	2月	オリジナル曲集CD「たからもの」完成
27年	3月 7日	創立65周年記念式典及び記念コンサートを行う
27年	4月29日	理事長 宮下ちづ子 瑞宝双光章受賞
28年	7月29日	平成29年度 東海北陸地区私立幼稚園教育研究三重大会において話題提供を行う
28年	8月19日	全日本私立幼稚園幼児教育研究機構 第7回幼児教育実践学会において口頭発表を行う
29年	4月 1日	全日本私立幼稚園幼児教育研究機構から「ECEQ認定園」として認められる
30年	1月23日	平成29年度静岡県中部地区初任者教員研修会において公開保育を行う
30年	2月15日	第32回はごろも教育研究奨励賞学校賞を受賞
30年	9月	園地ブロック塀改修工事完了
令和元年	9月	全クラス空調設備設置完了
2年	2月13日	創立70周年記念式典及び記念コンサートを行う
4年	8月	会議室棟 トイレ、床等改修工事完了
4年	9月	国立教育政策研究所 保育実践の質評価スケール保育参観調査協力園となる
5年	6月13日	令和6年度静岡県中部地区初任者研修会において公開保育を行う
6年	4月	園庭の総合遊具設置完了

【2】本園教育の願いと教育目標

・こんな幼稚園をめざして

幼児は自分の心と身体でいろいろな事を体験し、発見し、感動し、自分の中にため込み、又、新しいものへと挑戦していく。幼児が自分の心を開き、安定した気持ちで自己發揮し、充実した生活を展開できる場が幼稚園であると考える。一人一人の育ちを認め、幼児が自らやろうとする意欲と感動を大切にすることによって、内に秘めた豊かな感性をはぐくんでいただきたい。そして、幼児が自分の世界を広げていくと同時に、他者の存在に気付き、友達や教師と共に生きる喜びを味わってほしい。その為には、豊かであたたかい環境の中で、教師が幼児を一人の人間として尊び、幼児が自分らしく生活し、輝いていけるように、一人一人の心を受けとめることが大切である。幼児と教師とが共に楽しい日々の生活を創りだしていくような幼稚園を願っている。

・教育目標

- 1 幼児期の発達段階に即した教育環境を整え、子どもたちの自発的な活動をもとにし
て、生き生きとした意欲的な子どもを育てる。
- 2 楽しく豊かな生活経験を通して、個性に応じたそれぞれの能力の芽生えを伸ばし、
健康的で明るい子どもを育てる。
- 3 音楽教育を通して、豊かな心と創造性の芽生えを育てる。

・こんな子をめざして

1 明るく子どもらしい心を持った子

- ・いろいろなことに興味を持ち、自分から環境にかかわって夢中で遊ぶ子
- ・自分の思いを態度や言葉で伝えることができる子
- ・まわりの人とかかわって生活する喜びが感じられる子

2 がんばる子

- ・自分の目的を持って挑戦し、最後まで全力でやり遂げようとする子
- ・自分のことは自分の力でやろうとする子
- ・自分の考えで試したり、探ったり、工夫したりする子

3 思いやりのある子

- ・物や自然を大切にする子
- ・まわりの人の思いに気づき、大切にする子
- ・友だちの良さに気づき、認めることができる子
- ・人に迷惑をかけない子

4 情操豊かな心をもった子

- ・感動する心をもち、まわりの人と共感できる子
- ・五感を働かせて、環境にかかわる子

【3】地域及び幼稚園の実態

・幼稚園を取り巻く環境

本園は静岡駅の東南3km程に位置し、園の前には軍神社というお宮の大きな境内があり、樹齢500年という楠の木が茂り四季折々の姿を実に美しく装っている。この軍神社をはさんで公立小学校と本園が向かいあって建っており、教育的な環境にも恵まれている。

教育及び地域活動には非常に熱心な地域であり、父母とともに幼稚園教育に対して協力的であり、期待も大きい。

・園の実態

本園は昭和25年に私立幼稚園として開園、昭和31年に学校法人として認可された。少人数のクラス編成や多様な形態によるチーム保育の展開により、一人一人の児童に応じたきめ細かな保育を実践している。

創立以来、徒歩通園を園の方針としており、家庭との連携を大切にしながら保育を行っている。児童が自ら環境にかかわって生活する中で味わった感動を、様々な方法で表現していくことを大切にしている。園庭に四季折々の花や木を植えたり、園の畠で作物を育てたりと、児童が一年を通して様々な自然と触れあうことができるようしている。

毎年、園全体で取り組む研究のテーマを設定して園内研修を行っており、その研究の成果を公開保育や研究発表会を通して発表するように努めている。

教職員の層も厚く、若い教員から30年以上勤務の経験豊かな教員まで多彩であり、児童への愛情と常に学ぼうとする意欲は皆旺盛である。教師は児童一人一人の良さを認め、児童が安定した気持ちで充実した幼稚園生活を送ることができるよう『全教職員が心をひとつにして全園児を育てる』ことを心がけている。

・学級編成と園児数

	学級数	在園児数
5歳児	2	38
4歳児	2	34
3歳児	3	42
満3歳児	1	2
合計	8	116

・教職員組織

園長 1名 教頭 1名 教諭 13名
事務職員 2名 用務員 1名 預かり保育 2名

【4】令和6年度に実施した事業の概要

●入園式	●出会い・発見・創造展	●豆まき
●仲よしの会	●入園説明会・公開保育	●たこあげ大会
●親子遠足	●運動会	●ありがとうの会
●参観会	●歯みがき教室	●劇遊び参観会
●カレーパーティー	●交通教室	●サッカースクール(年長)
●園児引き渡し訓練	●子育てフェア	●一日入園
●ラベンダー狩り	●さつまいも掘り	●お別れ遠足
●七夕の集い (未就園児対象)	●やきいもパーティー	●卒園児を送る会
●保護者との個人面談	●遠足	●卒園児とのお別れ会
●夕涼み会(年長)	●教育美術展に出品	●卒園式
	●世界児童画展に出品	●同窓会(小1・小6)
	●「みんなかがやけ！」 作詞・作曲	●新入園児父母の会
	●もちつき大会	
	●音楽発表会	
	●クリスマス会	
	●子ども美術の会作品展	

その他の定期的事業

- ・誕生会（毎月、誕生日の子どもとその家族を招きお祝いした）
- ・避難訓練（年間6回）
- ・未就園児対象の子育て支援事業「子育て広場」を開催した（年間12回）
- ・未就園児対象の教室 プレイルーム、ぴよぴよルーム、ベビールームを開催した

特記すべき事項

- ・園庭の総合遊具設置
- ・行事の時期の変更 「運動会」「ありがとうの会」「出会い・発見・創造展」
- ・「みんな かがやけ！」作詞・作曲

みんな かがやけ！

作詞：令和6年度年長児＆担任

作曲：宮下友美恵

ぼくたちは こころに
特別な種を持って 生まれてきたよ
世界が輝きだす

一人ずつ 名前がちがうね
一人ずつ 顔もちがうけど
もしも 悲しいことがあったときには
ほら みんなの笑顔あつまればハッピー

友達になろうよ
いろんなこと始めよう
一緒にいれば 楽しさ100倍
友達になろうよ
いろんなこと乗り越える
力が湧くよ 世界がウインクする

一人ずつ 好きなことがある
一人ずつ 得意なことがある
ちょっと 不安なことがあっても平気
だって みんなの力あつまればハッピー

友達になろうよ
いろんなこと始めよう
一緒にいれば 楽しさ100倍
友達になろうよ
いろんなこと乗り越える
力が湧くよ
世界がウインクする
世界が輝きだす